

*Ocean Pacific Restorative of Esthetic Dentistry*

**ORE 2025**  
*Hawaii Meeting*

*Move to the next stage*



**Collaboration Symposium**  
日本アンチエイジング歯科学会

*April 17 - 18, 2025*

*Sheraton Princess Kaiulani*

## ORE2025 学術大会

— Move to the next stage →

2025. 4. 17 Thu. 7:30 - 12:30 / 4. 18 Fri. 7:30 - 12:30

Sheraton Princess Kaiulani シェラトン・プリンセスカイウラニ

120 Kalakaua Avenue, Honolulu, Hawaii.

## Party 懇親会

2025. 4. 18 Fri. 18:30 - (受付 18:00 -)

THE ROYAL HAWAIIAN RESORT WAIKIKI ロイヤルハワイアン

2259 Kalakaua Avenue, Honolulu, Hawaii.

## Greeting ご挨拶

この度は ORE2025 ハワイ大会にご参加いただき誠にありがとうございます。美しい自然に囲まれたこの地で、日本全国各地のスタディグループから歯科医療に携わる者が一同に会し開催できることを大変嬉しく思っております。

本大会のテーマは「Move to the Next Stage」とさせていただきます。現在の歯科医療はこれまでのコンベンショナルな概念に加え、デジタル技術の進歩、患者ニーズの変化、そして全体的な医療環境の変革により新たな視点とアプローチが求められている時代になってきていると考えます。歯科医療全体が求められる治療ゴールが次のステージに移行してきているという観点からこのテーマとさせていただきます。そこで今回、審美修復治療における巨匠である大河雅之先生による特別講演に加え、6名の先生による基調講演、12名の先生による一般講演を企画し、次のステージに向かうべき歯科治療について皆様とディスカッションできればと思っております。また、この大会は歯科医療について学ぶだけでなく貴重な人脈を築く素晴らしい機会でもあることから、ハワイという地で充実した時間を過ごし数多くの出会いが生まれることを願っております。最後になりますが、ORE2025の趣旨に賛同いただき今回もコラボレーションしていただきました日本アンチエイジング歯科学会様、賛助会員の皆様、そして本大会準備にご尽力いただきました関係者各位に厚く御礼申し上げます。



大会長 千葉 豊和

## Active Member 実行委員

大会長 千葉 豊和

プログラムチェア 青井 良太 山田 陽子 宮地 栄介

顧問 上田 秀朗 菅井 敏郎 三好 敬三 堀内 克啓 寺本 昌司  
白鳥 清人 夏堀 礼二 林 美穂 山下 恒彦 竹田 浩人

実行委員 秋山 和則 奥山 雅人 川端 一裕 北原 文子 木村 智恵  
工藤 努 佐藤 久美子 佐藤 洋司 竹中 崇 田中 義篤  
中村 茂人 羽田 詩子 一柳 通宣 本郷 哲也 前多 啓博  
松島 正和 八木 洋二郎 山岡 義孝 山下 貴史 吉村 理恵



---

## Moderator 座長

<b>Session 1</b> 三好 敬三 前多 啓博	<b>Session 2</b> 木村 智憲 宮地 栄介	<b>Session 3</b> 山田 陽子 竹中 崇	<b>Session 4</b> 夏堀 礼二 八木 洋二郎
<b>Session 4</b> 山岡 義孝 山下 貴史	<b>Session 5</b> 菅井 敏郎 白鳥 清人	<b>Session 6</b> 上田 秀朗 山下 恒彦	

---

## Speaker 演者

<b>Session 1</b>	★ 基調講演 千葉 豊和 鈴木 克典 本郷 哲也
<b>Session 2</b>	★ 基調講演 中村 茂人 石橋 真乃介 小岩 竜太郎 米今 一晃
<b>Session 3</b>	★ 基調講演 一柳 通宣 森 勇樹 吉田 元 長谷川 幸生
<b>Session 4</b>	古谷 彰伸 石田 裕美 ◆ 特別講演 大河 雅之
<b>Session 5</b>	★ 基調講演 堀内 克啓 ★ 基調講演 高峰 貴子
<b>Session 6</b>	★ 基調講演 藤波 淳 安藤 正明 青井 良太

---

## Corporate Sponsors 協賛企業

— 当会の趣旨に賛同しご協賛下さった企業様へ厚く御礼申し上げます —

### プラチナパートナー



(株) モリタ



(株) ヨシダ

### ゴールドパートナー



(株) シケン

大信貿易 (株)

(株) フォレスト・ワン

### シルバーパートナー

(株) GENOVA 相田化学工業(株) クインテッセンス出版(株) 医歯薬出版(株) (株) FDA ペントロンジャパン(株)  
(株) World-CleanAir 藤原歯科貴金属(株) (株) CWX

### ブロンズパートナー

(株)ノーザ (株)マイクロテック (株)モリムラ アース製薬(株) 松風バイオフィックス(株) (株)メディカルネット (株)ストランザ  
(株)ナカニシ

# 4/17

**THU**

7:30 ~ 12:30

**司会**

木村 智憲

八木 洋二郎

7:30 ~ 7:40

大会長  
千葉 豊和

開会挨拶

**Session  
1****Moderator**

三好 敬三

前多 啓博

7:40 ~ 8:10

★基調講演  
千葉 豊和 DR

Move to the next stage

P. 5

8:10 ~ 8:30

鈴木 克典 DR

MIを考慮したオクルーザルベニアの症例

P. 5

8:30 ~ 8:50

本郷 哲也 DR

審美修復治療におけるGingival framework

P. 6

8:50 ~ 9:10

 Break 展示ブースツアー**Session  
2****Moderator**

木村 智憲

宮地 栄介

9:10 ~ 9:40

★基調講演  
中村 茂人 DRインプラント修復を成功に導くための  
診断とリカバリーを考慮した術式の選択

P. 6

9:40 ~ 10:00

石橋 真乃介 DR

Neo Extraction 口腔外科医師チームによる次世代抜歯

P. 7

10:00 ~ 10:20

小岩 竜太郎 DR

埋伏過剰歯を有する患者にインプラント治療を行った一症例

P. 7

10:20 ~ 10:40

米今 一晃 DR

New approach for harvesting CTG  
結合組織採取の新たな術式について

P. 8

10:40 ~ 11:00

 Break 展示ブースツアー**Session  
3****Moderator**

山田 陽子

竹中 崇

11:00 ~ 11:30

★基調講演  
一柳 通宣 DT~ Ecstatic Implant dentistry ~  
A new concept for prosthetic design

P. 8

11:30 ~ 11:50

森 勇樹 DT

審美領域における最適なインプラント上部構造の  
作製を目指して

P. 9

11:50 ~ 12:10

吉田 元 DR

インプラント治療における静菌材料の有用性

P. 9

12:10 ~ 12:30

長谷川 幸生 DR

上顎前歯部欠損における補綴装置の困難性について  
~低侵襲で治療するために~

P.10

# 4/18

**FRI**

7:30 ~ 12:30

司 会

木村 智恵

八木 洋二郎

7:30 ~ 7:40

運営事務局

インフォメーション

Session

**4**

Moderator

夏堀 礼二

八木 洋二郎

7:40 ~ 8:00

古谷 彰伸

DR

補綴難症例の咬合と審美を解消するスプリントデンチャー®

P.10

8:00 ~ 8:20

石田 裕美

DR

BTA テクニック®で審美歯周補綴  
~日常臨床に役立つ生物学的審美補綴法~

P.11

Moderator

山岡 義孝

山下 貴史

8:20 ~ 9:20

◆特別講演

大河 雅之

DR

デジタル時代におけるベニア支台歯形成デザインの考え方

P.11

9:20 ~ 9:40



Break



展示ブースツアー

Session

**5**

Moderator

菅井 敏郎

白鳥 清人

9:40 ~ 10:40

★基調講演

堀内 克啓

DR

インプラント手術を円滑に行うための  
周術期管理と手術介助

P.12

高峰 貴子

DH

10:40 ~ 11:00



Break



展示ブースツアー

Session

**6**

Moderator

上田 秀朗

山下 恒彦

11:00 ~ 11:20

藤波 淳

DR

再生因子を用いた骨誘導再生法について

P.13

11:20 ~ 11:40

安藤 正明

DR

炎症と力のコントロールを主軸とした包括的歯科臨床

P.13

11:40 ~ 12:10

★基調講演

青井 良太

DR

Various treatment methods using Bio - Ceramic

P.14

12:10 ~ 12:20

次期大会長

青井 良太

閉会挨拶



各自パーティー会場へ移動

会場：ロイヤルハワイアン

18:00 ~ 18:30

受付

18:30 ~

パーティー (アワード授賞式)



**千葉 豊和**【基調講演】 南2条千葉歯科クリニック（札幌市）

1989年 東北歯科大学 卒業  
 1993年 奥羽大学歯学研究所 卒業  
 1993年 奥羽大学歯科補綴学第2講座 助手  
 1994年 東京都渋谷区 原宿デンタルオフィス 勤務  
 1997年 札幌市中央区 千葉歯科クリニック 開業

〔所属〕  
 医療法人豊翔会 理事長  
 日本補綴歯科学会 専門医  
 日本臨床歯科医学会 指導医  
 岩手医科大学歯学部 歯科補綴学  
 ・インプラント学講座 非常勤講師  
 北海道医療大学歯学部 クラウンブリッジ  
 ・インプラント学講座 非常勤講師



*Dentist*

**Move to the next stage**

ここ数年来、デジタルデータを活用した臨床術式は日々進歩の一途をたどり各種ソフトウェアの開発とともに、より実用性が高く各々の場面で応用されてきている。演者は2014年以降本格的に口腔内スキャナーの日常臨床への応用を開始し現在もお試行錯誤的に活用をしている。このような新しいトリートメントワークフローは現時点でアナログ作業と比較して検証に時間を有してしまう状況にも遭遇する。しかしながらその上で確立されたデジタルによるワークフローは我々が今まで行ってきたアナログのワークフローと比較しても患者、術者、歯科技工士全ての側面において飛躍的に有効な手段となり得ることも事実であり、今後の臨床手順を根底から変えていく事は間違いない。そこで今回演者は日々変遷し、今後も進化していくトリートメントワークフローについて現時点で考えられる治療手順、歯科技工士との連携について解説を加え報告したいと思う。

**鈴木 克典** すずの木歯科クリニック（秋田市）

1999年 岩手医科大学歯学部 卒業  
 1999年 岩手医科大学歯学部第2口腔外科  
 2004年 もりやま歯科医院 勤務  
 2008年 医療法人千成会 旭北歯科医院・遠藤歯科クリニック 勤務  
 2017年 すずの木歯科クリニック 開院

〔所属〕  
 秋田一水会  
 日本臨床歯科学会  
 日本顎咬合学会  
 日本歯内療法学会



*Dentist*

**MIを考慮したオクルーザルベニアの症例**

オクルーザルベニアは接着技術の進化により可能となった修復方法である。

補綴治療を行うに際し、歯の構造(Structure)を考慮し可及的に歯質を保存することにより予知性のある長期予後が得られると考える。

クラウン形成を行うことにより歯質は大幅に減少し歯の強度は低下するため、可能な限りアンレーやオクルーザルベニアを選択し、歯質を温存するように心掛けている。しかし、ただ歯質を温存すれば良いわけではなく適応に沿って形成デザインを選択し、歯の強度を回復させる必要がある。また、接着に依存する修復であるためラバーダム防湿を行い接着に適した環境を整え、接着操作を確実に行う必要がある。

MIの観点から歯質保存を考慮してオクルーザルベニアにて修復した症例を供覧させていただく。

会場の皆様からご意見を頂き、ディスカッションできればと思う。

**本郷 哲也** 本郷デンタルオフィス (札幌市)

2001年 岩手医科大学歯学部 卒業  
 2006年 北海道大学大学院歯学研究科 修了  
 2006-9年 北海道大学歯学部附属病院保存系歯科 医員  
 2009年 萩野歯科診療所 勤務  
 2018年 本郷デンタルオフィス 開業  
 2025年 北海道大学歯学部 臨床講師

[所属]  
 日本臨床歯科学会 (SJCD)  
 日本顎咬合学会

**審美修復治療における Gingival framework**

美しく健康的な口元を演出するためには、大きく3つの要素がある。1つ目は「歯冠形態」、2つ目は「歯周組織」、3つ目は「顔貌および口唇との関係」である。なかでも、歯間乳頭を含めた歯肉縁形態の連続性や対称性など、Gingival framework (歯周組織の枠組み) への配慮は、バランスのとれた歯冠-歯肉の審美性に大きく影響する。同様に、Incisal framework (切縁の枠組み) も口元の印象を大きく左右する要素である。

Gingival frameworkの構築は本来、歯科医師が担当する領域であり、一方でIncisal frameworkについては、切縁の位置の決定や咬合ガイドに関する部分を除き、主に歯科技工士が担う領域と考えられる。Gingival frameworkを適切に構築する方法には、矯正的な方法・外科的な方法・補綴的な方法が挙げられる。その中でも、補綴装置の歯肉縁下カントウア (subgingival contour) を調整する補綴的な方法は特に有効であり、歯肉の性状によっては予後に大きく影響を及ぼす。したがって、チェアサイドで決定したGingival frameworkを正確にラボサイドへ伝達することが不可欠である。これが適切に行われない場合、先述した3つの要素のいずれかに問題が生じる可能性が高い。

今回、前歯部の審美障害を主訴に来院した症例に対し、Gingival frameworkを適切にマネジメントした治療プロセスを提示し、ラボサイドとのコミュニケーションについて考察する。

**中村 茂人**【基調講演】 デンタルクリニックアレーズ銀座 (東京都中央区)

2000年 日本大学松戸歯学部 卒業  
 2002年 原田歯科クリニック 勤務  
 2007年 土屋歯科クリニック &woks 勤務  
 2008年 デンタルクリニックアレーズ銀座 開業  
 2013年 University of Southern California 卒業研修 修了書授与  
 2023年 博士 (歯学) 取得

[所属]  
 日本大学 客員教授  
 日本臨床歯科学会 (SJCD) 東京支部理事  
 Osseointegration academy of Japan 常任理事  
 日本顎咬合学会 関東支部理事  
 日本補綴学会 / 日本臨床歯周病学会  
 日本歯周病学会 / ITI member

**インプラント修復を成功に導くための診断とリカバリーを考慮した術式の選択**

昨今、インプラント周囲組織や接合部の生物学的メカニズムが徐々に明らかとなり、それに伴って各種インプラントメーカーも改良を重ね、埋入ポジションの設定や硬軟組織のマネジメントの術式も、その時代とともに変化してきた。一方で、インプラントは一度オッセオインテグレーションがなされれば位置を変更することはできず、間違ったポジショニングは、リカバリーするための外科術式の難易度が増すか、場合によっては撤去が必要となる。そのため、演者はインプラントのポジショニングや低リスクの術式を選択することで、トラブルが生じてもしリカバリーしやすい環境にすることが、患者満足に導きやすいと考えている。今回、インプラント接合部のメカニズムを考慮した埋入位置の設定や、生体の治癒の原理に準じた外科術式の選択などに焦点を当てて、臨床例とともに報告する。

## 石橋 真乃介 広島親知らず専門外来(広島市)

2013年 東京歯科大学歯学部 卒業

2013年 藤沢市民病院歯科口腔外科

2021年 広島親知らず専門外来 開設

2024年 九州歯科大学 口腔顎顔面外科(大学院)

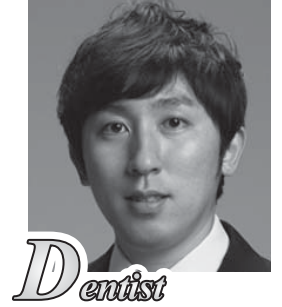
[所属]

日本口腔外科学会 認定医

CDAC 口腔外科 代表

全国親知らず専門外来 代表

Swans



### Neo Extraction 臨床口腔外科医師チームによる次世代抜歯

日本人における親知らず抜歯のイメージといえば「怖い・痛い・腫れる」といったネガティブな要素が強いです。また保険診療が主体の為、使用する機材や材料は限られ、適切な時間を取れない場面もできます。

一方海外に目を向けると、臨床口腔外科医師が親知らず専門クリニックを開設し自由診療で適切な機材や材料を用いてより良い抜歯術を提供する施設も存在します。

そこで私は2021年に広島親知らず専門外来を立ち上げました。

患者さんの「怖い」という課題を少しでも解決できるように歯科麻酔科医とのチーム医療で常に静脈内鎮静法を選択できる環境を整備し、痛い・腫れる」という課題に対しては、超音波切削器具を用いた低侵襲な抜歯を行っております。

開業して4年、理想の親知らず抜歯とは何なのか、また臨床口腔外科医師のキャリア形成についてお話しさせていただきます。

## 小岩 竜太郎 こいわ歯科クリニック(岩手県一関市)

1994年 岩手医科大学 卒業

1994年 岩手医科大学歯科保存学第一講座 副手

1995年 岩手医科大学歯科保存学第一講座 助手

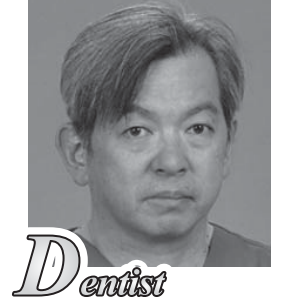
1998年 こいわ歯科クリニック開業(岩手県一関市)

現在に至る

[所属]

MIG(盛岡インプラントスタディーグループ)

DC21(デンタルコンセプト21)



### 埋伏過剰歯を有する患者にインプラント治療を行った一症例

#### I. 目的

インプラント治療の際、埋伏歯は埋入計画の障害となることがあり、埋伏歯を避けてインプラント体を埋入するか、埋伏歯を除去し顎骨の治癒を待ってから埋入することが一般的である。本症例では、抜歯による骨欠損の影響を回避するため、埋伏歯を抜歯せずインプラント治療を行った症例について報告する。

#### II. 症例の概要

患者は44歳男性。上顎前歯部ブリッジの動揺を主訴に来院。診査の結果、13, 11部位の歯根破折、11, 21部位に埋伏過剰歯を認めた。本症例では埋伏歯を温存したまま13, 11, 22部位にインプラントを埋入する計画を立案した。初期治療として11抜歯後にソケットプリザベーション・GBRを実施し、9カ月後に13, 22抜歯即時インプラント埋入・即時荷重を行った。

#### III. 経過・考察

最終補綴装置装着36カ月経過しているが異常所見はなく、患者は機能的・審美的にも満足している。本症例は、埋伏歯を伴う症例におけるインプラント治療の新たな選択肢として有用であると考えられる。



**米今 一晃** ヨネデンタルオフィス高輪（東京都港区）

2014年 昭和大学歯学部 卒業

2015年 昭和大学総合診療歯科 臨床研修

2016年 昭和大学歯科補綴学講座 所属

2019年 三條歯科医院 勤務

2022年 ヨネデンタルオフィス高輪

[所属]

日本顎咬合学会 認定医

日本歯周病学会 会員

日本臨床歯周病学会 会員

日本口腔インプラント学会 会員

日本補綴歯科学会 会員



Dentist

**New approach for harvesting CTG 結合組織採取の新たな術式について**

近年、根面被覆術や歯槽提増大術などの歯周形成外科は、歯周組織の環境改善や補綴設計において非常に重要な要素となっている。結合組織移植術において、移植片の採取は、術者の技術や経験に依存する面が大きい。我々Surgical Basic Courseではこの問題を解決するべく、より簡便かつ再現性が高い結合組織採取法としてIDG tech. (intraoral de-epithelized graft harvesting technique using Co2 laser) を考案した。本法はCo2レーザーにて口蓋上皮を蒸散したのちに音波ブラシで擦過することで、口腔内で上皮のみを除去し、遊離歯肉移植術の要領で結合組織を採取する方法である。本法により、移植片の採取の難易度が下がり、腺・脂肪組織の少ない良質な結合組織を獲得することが可能となる。今回、この新しいアプローチを実際の症例と共に供覧させていただく。

**一柳 通宣**【基調講演】 デンテックインターナショナル（株）（大阪府吹田市）

2000年 新東京歯科技工士学校 卒業

2001年 The Aesthetic and Implant Technology Institute USA 卒業

2002年 デンテックインターナショナル株式会社 入社

2015年 同社常務取締役 就任

2022年 同社専務取締役 就任

[所属]

OJ 正会員 / SAFE 正会員

日本顎咬合学会 会員

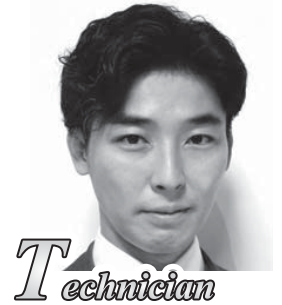
日本デジタル歯科学会 会員

3D アカデミー 会員

日本口腔インプラント学会 正会員

大阪 SJCD 会員

新大阪歯科技工士専門学校 非常勤講師



Technician

**～ Ecstatic Implant dentistry ～ A new concept for prosthetic design**

近年、インプラント上部構造作製にあたり、使用する材料の進化も著しく、ある程度の強度と透過性をあわせ持つ材料が多く存在してきているため、従来のメタルセラミック時代と比較すると良好な審美的結果が獲得しやすくなったといえよう。しかしながら、症例によってはその術式に準じ、適切な補綴設計を行わなければ材料のフラクチャーや、脱離、ソフトティッシュディスカラレーションなどの審美的欠陥と言えるコンプリケーションも報告されている。

そこで今回、ZIの材料を使用した適切な補綴デザインバリエーション、また、清掃性の高いエマーゼンスプロファイル獲得のため、デジタルを使用し、ロングタームプロビジョナルレストレーションを口腔内で調整したサブジンジバルエリア形状の再現方法、さらにインプラント上部構造を経年的に長持ちさせるためのフレームワークの補綴強度、審美的、清掃性の観点から上部構造製作におけるキーポイントを解説していきたい。

**森 勇樹** デンテックインターナショナル(株) (大阪府吹田市)

2013年 香川県歯科医療専門学校 技工士科 卒業

2014年 The Aesthetic and Implant Technology Institute USA 卒業

2014年 デンテックインターナショナル株式会社 入社

2023年 デンテックインターナショナル株式会社 部長就任

[所属]

OJ 正会員

*Technician***審美領域における最適なインプラント上部構造の作製を目指して**

審美領域におけるインプラント治療は、有効で予知性の高い前歯部欠損修復の術式として確立している。ただ審美領域へのインプラント埋入は術後の唇側軟組織の退縮リスクが高い治療法でもある。

審美領域における最適なインプラント上部構造とはどのようなものだろうか。口腔内で長期的に機能できる上部構造が最適なのだろうか。または、隣在歯と色彩や形態が調和している上部構造が理想的なのだろうか。いずれもインプラント上部構造を作製するうえで間違いなく重要なポイントであると思われる。しかし、審美領域における最適なインプラント上部構造とは、これらに加えて患者が口元を気にせず笑顔でいられるような、満足度の高いものであるべきだと考える。

今回、自身のインプラント治療経験に基づいて、審美領域における最適なインプラント上部構造の作製を目指した過程で実際に起こった問題と、そのトラブルシューティング、さらにその際に使用した最新のデジタルツールについても供覧したい。

**吉田 元** モアナ歯科クリニック (埼玉県川口市)

2007年 神奈川歯科大学附属病院口腔外科

2010年 医療法人順進会ファースト歯科クリニック

2013年 医療法人奉優会モアナ歯科クリニック 開設

2020年 明海大学口腔外科 助教

2021年 医療法人佑健会 理事

2023年 神奈川歯科大学 特任教授

[所属]

DC21

日本口腔外科学会

日本口腔インプラント学会

*Dentist***インプラント治療における静菌材料の有用性**

インプラント治療の手技や材質については昨今比較的安定した結果を生み出せているように感じる。

しかしながらインプラント治療は以前から細菌との戦いであり、これを如何に抑制できるかが予後に大きく影響する事が議論されている。

神奈川歯科大学浜田教授等による研究で、亜鉛を含む金属をデンチャーレンジに一定量含有させる事により、削合しても無くない静菌性を有意に確保できることが立証できている。

我々はデンチャーにおける静菌性のテストを重ねてきた結果、臨床においてもレッドコンプレックスであるp.g菌等に装置後5日で菌数の減少が見られる事を確認した。

これをインプラント治療に役立てる事ができないか検証を行い、いくつかのテストを行った結果をここに示す。

なお本件は我々が独自に行った検証の結果であり、本来の使用目的と異なる事を理解した上でインプラント治療における静菌材料の有用性を検討した結果である。

## 長谷川 幸生 はせがわ歯科医院（静岡県富士市）

2004年 日本大学歯学部 卒業

横浜市立大学医学部 歯科・口腔外科

2007年 済生会 横浜市南部病院 歯科・口腔外科

2010年 医療法人社団 ワタナベ歯科医院

2017年 はせがわ歯科医院 開設

[所属]

日本臨床歯科学会（SJCD 東京支部）

日本顕微鏡歯科学会

日本補綴歯科学会

OJ 正会員 / Swans Tokyo



### 上顎前歯部欠損における補綴装置の困難性について ～低侵襲で治療するために～

前歯部治療は審美的でかつ機能的である事が必要不可欠である。治療介入にあたり原因論を把握し、術前の検査・診断を確実にし治療計画を立案していく事が求められる。また、低侵襲である事が患者にとってより望ましいと考えられる。

保存不可能な歯において、最終補綴装置を考慮しないで抜歯してしまう事は、その後の治療に大きな影響を与えてしまう可能性がある。機能性、審美性を考慮し、低侵襲で治療する選択肢として抜歯即時インプラントは有効である。今回、上顎前歯部に対して抜歯即時インプラントにて修復治療を行なったので、若干の考察を含め報告する。

また、インプラントを選択した場合、外科的介入が必要となる事や、若年者への使用は懸念する場合も多い。近年、マイクロスコプの普及により、より低侵襲で精度の高い治療が可能となり、なるべく歯を削らないようにしていく事も重要視されてきている。前歯部単独歯欠損の治療においてインプラントやブリッジ以外で、低侵襲な治療の選択として、接着性ブリッジを活用する機会も増えてきた。私の考える選択基準を提示し、皆様からご意見を頂戴できれば幸いである。

## 古谷 彰伸 勝田台フルヤ歯科（千葉県佐倉市）

1982年 東邦大学付属東邦高校 卒業

1989年 昭和大学歯学部 卒業

1994年 昭和大学歯学部・第一歯科補綴学教室 助手

1998年 博士（歯学，昭和大学）

2001年 昭和大学歯学部歯科補綴学講座・兼任講師

[所属]

勝田台フルヤ歯科（千葉県）・院長

昭和医科大学・歯学部歯科補綴学講座・兼任講師

日本歯科審美学会認定医・理事

日本アンチエイジング歯科学会認定医・理事

審美歯科 BTA® 研究会・副会長

スプリントデンチャー® 難症例補綴研究会・会長

日本補綴歯科学会・指導医・専門医

日本歯科専門医機構認定・補綴歯科専門医



### 補綴難症例の咬合と審美を解消するスプリントデンチャー®

歯牙の欠損や顎位の喪失、歯周病で動揺、すれ違い咬合、脱離しかけの補綴物、過剰咬耗、咬合高径低下、要治療歯多数、義歯不適合などで咬合咀嚼機能と審美性が満たされない補綴難症例に、加熱プレス加工のスプリントに義歯機能を与えて多くの患者さんに高い評価を得ている。スプリントデンチャー（SD）と命名して、症例の学会発表を多数行い、2019年に商標登録証授与になった。SDは極めて安価に自院で製作ができる、早期に咬合咀嚼機能と審美性の改善、動揺歯の固定効果、咬合高径挙上が極めて簡単に、装着後に歯周病治療、抜歯、根管治療もおこない、口腔内の状態に合わせて増歯、リベースも容易である。もちろん歯科技工士ならより美しいSDが製作できる。斬新義歯として患者さんの咬合や顎位、審美性を見ながら最終治療法（インプラント、セラミック、金属床義歯、磁性アタッチメントなど）を決める指標になる。SDを活用して補綴難症例の患者さんを幸福にしてほしいです。

## 石田 裕美 ひろみ歯科医院京王仙川（東京都調布市）

1997年 昭和大学 歯学部 卒業  
 1997年 大野歯科クリニック 勤務  
 昭和大学 歯内療法科 在籍

2000年～2015年 イチカワ歯科クリニック 勤務

2015年 ひろみ歯科医院京王仙川 開業

[所属]

日本歯科審美学会理事・認定医

日本アンチエイジング歯科学会理事・認定医

日本顎咬合学会・認定医

審美歯科 BTA® 研究会理事・認定医

スプリントデンチャー® 研究会理事

調布歯科医師会 学術委員会委員長 / 昭和大学歯学部同窓会 医療管理委員会役員

日本歯科ボツリヌス協会 常任理事 / 青山歯科研究会グッドライン 所属



## BTAテクニック® で審美歯周補綴 ～日常臨床に役立つ生物学的審美補綴法～

前歯の審美治療では歯を綺麗にするだけでなく辺縁歯肉のラインを調和させる事が必要であるが、患者さんの要望で矯正治療を希望しない場合も多い。歯肉ラインを整える手法として BTAテクニック® を用いるとそれほど難しくない手法で根尖側に歯肉マージンを移動させる事ができて辺縁の歯肉ラインを整える事ができる。経過や予後も良く患者さんにも大変喜ばれている。当医院での症例とともに術式など報告していく。

歯肉剥離や骨削除などの歯周外科を行わないため、短い治療期間で治療が終わる事も利点である。

なぜこのテクニックが結果を出せるか著名な組織学や病理学の先生にもご意見を頂いている。

大変有用なこのテクニックが日常臨床の引き出しの一つになるように皆様にご紹介したいと思う。

## 大河 雅之【特別講演】 代官山アドレス歯科クリニック（東京都渋谷区）

1987年 東北歯科大学 卒業

2001年 代官山アドレス歯科クリニック 開院

2019年 日本歯科大学生命歯学部補綴Ⅱ講座 非常勤講師

[所属]

日本臨床歯科学会 (SJCD) 東京支部長・フェロー

日本臨床歯科学会 (SJCD) 理事長幹事

日本臨床歯科学会 (SJCD) 雑誌編集委員長

日本臨床歯科学会 (SJCD) 国際渉外委員長

日本補綴歯科学会 (JPS) 会員

日本歯科大学生命歯学部 補綴 (Ⅱ) 講師

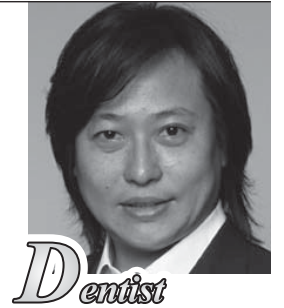
ヨーロッパ審美歯科学会 (EAED) 会員

米国マイクロスコープ歯科学会 (AMED) 元理事

Carl Zeiss 社 ワールド・スピーカー

Ivoclar Vivadent 社 オピニオンリーダー

日本歯科医師会 2023年度 生涯研修講師



## デジタル時代におけるベニア支台歯形成デザインの考え方

現在、ベニア修復治療は術者側の生体模倣治療(バイオミメティック・アプローチ)という考え方の浸透、患者側からの低侵襲治療への期待が相まってクラウン補綴に変わる治療法として認知されたとと言えるだろう。また、同時に近年の顕著なデジタル技術の歯科への応用要求やそれに伴うモノリシック補綴修復材料の登場により、他の歯科治療分野と同様にベニア支台歯形成においてもプロトコールや必要なスキルのリディファインが現在、世界の臨床家や研究者の中で進行している。

デジタルデンティストリーの大きなベネフィットの一つとして治療の可視化があげられる。これまで目で見ることのできなかつた支台歯形成におけるアンダーカットやオーバーミリングプロセスの有無、マテリアル厚みの確認などを政計画面にて簡単にわかりやすく視覚化してくれることで支台歯形成の精度を大きく高めることが可能になった。

また、形成のデザインにおいては、トゥース・フレクチャー・コントロールの観点からエナメル質の可及的保存が重要であり全体的に形成量が少なくなってきた。特にフィニッシュラインのデザインについては、従来型のシャンファーやショルダーのように水平的なフィニッシング・デザインとせずフェザーエッジやエッジレス・シャンファーのようなエッジをつけないバーティカル・プレパレーションがエナメル質と歯のメカニカルプロパティの保全、さらにエッジロス 回避の点でデジタルを用いたベニア支台歯形成に適していると考えられる。

なお、本講演に利益相反はない。

**堀内 克啓【基調講演】 中谷歯科医院（奈良県五條市）**

1981年 大阪大学歯学部 卒業  
 1992年 奈良県立医科大学口腔外科学講座 助教授  
 1999年 中谷歯科医院 院長  
 2007年 長崎大学大学院顎口腔再生外科学講座 非常勤講師  
 2012年 岩手医科大学歯学部補綴・インプラント学講座 非常勤講師  
 2013年 Advanced Implant Institute of Japan (All) 主宰  
 2014年 JACID（日本口腔インプラント学会指定研修施設）施設長  
 2014年 南カリフォルニア大学歯学部 客員教授

[所 属]  
 日本口腔外科学会 指導医・専門医  
 日本口腔インプラント学会 指導医・専門医  
 日本顎顔面インプラント学会 指導医・専門医  
 日本歯科麻酔学会 認定医  
 日本顎変形症学会  
 Academy of Osseointegration（Active member）  
 European Association for Osseointegration  
 International Association of Oral and Maxillofacial Surgeons



Dentist

**高峰 貴子【基調講演】 中谷歯科医院（奈良県五條市）**

1994年 大阪歯科衛生士専門学校 卒業  
 1944年 奈良春日病院歯科口腔外科 勤務  
 1998年 中谷歯科医院 勤務



Hygienist

**インプラント手術を円滑に行うための周術期管理と手術介助**

インプラント手術を円滑に行うためには、正しい知識とスキルのもとに歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士のチーム医療に基づいた周術期管理が重要である。しかし、演者が全国に出張手術に行くと、手術環境、器具・器械の準備等に目を疑うことが多々あった。

本講演では、医科の手術で行われているものをインプラント手術にアレンジした当院の周術期管理について解説したい。具体的には、術前の全身的・局所的評価、MRONJ対応、診断・治療計画、予防的およびSSIの抗菌薬投与、器具・機材の滅菌と準備、術中全身管理、手術介助（直接介助（器械出し）、助手の基本操作）の項目で、皆様方の規範となり、各クリニックの現状を踏まえアレンジしていただき、今後の臨床にお役に立てれば幸いです。

**Memo**

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

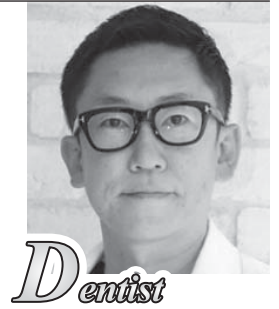
.....

.....

.....

**藤波 淳** 医療法人 Natural Smile (神奈川県川崎市)

1996年 東京歯科大学 卒業	[所 属]
1996年 東京歯科大学口腔外科学講座 入局	日本口腔外科学会 会員
2004年 東京歯科大学大学院歯学研究科修了(歯学博士授与)	日本顎変形症学会 会員
2010年 ふじなみ歯科医院 開設	日本インプラント学会 会員
2015年 医療法人 Natural Smile 開設	Osseointegration Study Club of Japan (OJ) 常任理事
2023年 一般社団法人幹細胞再生歯科医学会 設立	Advanced Implant Institute of Japan 講師
2024年 OC メインテナンス神奈川・稲田堤 開設	プランニング教室 品川塾長
2024年 長谷川歯科医院 開設	

**再生因子を用いた骨誘導再生法について**

歯周組織の再生医療は、再生医療等安全性確保法における第二種施設において、自家歯髄幹細胞による「歯髄再生」や自家間葉系幹細胞を用いた「歯周組織再生」等が臨床応用されており、第三種施設においては、患者から採取した血液から遠心分離によって濃縮抽出したPRPやPRF、PRGF等を用いた再生医療が行われている。

また、BMP(骨形成たんぱく質)やPDGF(血小板由来成長因子)、FGF-2(塩基性線維芽細胞成長因子)、EMD(エナメル基質由来タンパク質)等のサイトカイン成長因子を用いた骨再生が局所の歯周組織再生を目的に行われ、その有効性が報告されている。

今回は、優れた多分化能を有する間葉系幹細胞由来再生因子のインプラント治療における有用性および今後の可能性について考察する。

**安藤 正明** 安藤デンタルクリニック (千葉県浦安市)

2003年 日本大学松戸歯学部 卒業	[所 属]
2003年 日本大学松戸歯学部総合診療科 所属	日本包括歯科臨床学会 認定医 / 日本歯周病学会 専門医
2006年 医療法人若井歯科医院 勤務	日本臨床歯周病学会 認定医・歯周インプラント 認定医
2013年 安藤デンタルクリニック 開院	日本小児歯科学会 / 咬合療法研究会
現在に至る師	筒井塾矯正勉強会 / 倉田塾 / 歯考会

**炎症と力のコントロールを主軸とした包括歯科臨床**

人生100年時代と言われる現代において、健やかなエイジングを重ねることが重要であり、そのうえで歯科医療の役割は大きい。顎口腔系の疾患は、概ね炎症と力が複合し発症することが多く、経年的に歯、歯周、顎関節に負担がかかり、崩壊の方向へと進んでいく傾向にある。そのため、包括的な視点から病態を分析し、患者の個体差や年齢を考慮したうえで治療介入することが重要であり、炎症と力をコントロールすることで、患者の治癒能力を最大限に引き出し、最小限の侵襲で最大の治療効果を得ることが大切と考える。

今回、顎機能障害を有する患者に対して、炎症と力のコントロールを主軸とした包括歯科臨床を行い、顎口腔機能の改善を図った症例を提示する。

青井 良太【基調講演】 あおいデンタルクリニック（東京都港区）



*Dentist*

1994年 朝日大学歯学部 卒業  
 兵庫県神戸市 勤務  
 1999年 貴和会歯科新大阪診療所 勤務  
 2021年~2008年 JIADS 常任講師  
 2003年 貴和会歯科銀座ペリオインプラントセンター 勤務  
 2007年 あおいデンタルクリニック  
 麻布十番ペリオインプラントセンター 開業  
 2009年 SBC (Surgical Basic Course) 歯周形成外科コース 開講  
 2013年 「失敗しないためのエンドセミナー」(ヨシダ) 開講  
 2014年 明海・朝日卒後研修講師 (Continuing Dental Education)  
 2020年 SAC (サイナスアプローチコース) 開講  
 2023年 GBR (Ti ハニカムメンブレン) seminar (モリタ) 開講  
 2024年 Implant basic seminar (BioHorizons) 開講  
 現在に至る

[所属]  
 SBC (Surgical basic course) 顧問  
 朝日大学 非常勤講師  
 明海・朝日大学 卒後研修講師  
 AAP アメリカ歯周病学会  
 日本臨床歯周病学会  
 OJ (Osseointegration study club of Japan)  
 ORE (Ocean Pacific Restorative of Esthetic Dentistry)  
 club SBC  
 日本審美協会 (Japanese Society of Aesthetic Dentistry)

Various treatment methods using Bio - Ceramic

患者の口腔内の状況はさまざまである。1 歯だけで対応が済む患者もいれば、全顎的な対応が必要な患者もいる。しかしどのような場合であれ、1 歯の治療をきちんとできなければ、その後につづく多数歯の治療をきちんと行えるはずもない。つまり、「1 歯の治療にこだわること」、それがすべての基本であり、はじめの 1 歩といえよう。

我々GPはインプラントの手術は毎日なくとも根管治療は毎日行っていると言っても過言ではない。そこで今回は、1993年米国ロマリンダ大学のDr.Mahmoud Torabinejad(モハマド・トラビネジャッド教授)らにより開発され、1998年にFDA認可。歯根端切除術の逆根管充填材料として開発されたMTAについて言及する。日本では約10年遅れで2007年に歯科用覆髄材としてのみの使用として薬事認可が下りているが、MTAの歴史は長く、多くの文献でその特性が研究され歯内療法のあるあらゆる場面で応用が可能となっている。

それは高い生体適合性・組織誘導能・高い閉鎖性・抗菌性そして親水性であり、この特徴が歯内療法の世界を変え今まで予後不安定だったVPTやperforation repairの成功率を高め1 歯の保存にまたは歯髓の保存に貢献していると考えられる。

今回は歯内療法のあるあらゆる場面で1 歯の保存に留意した症例を供覧させて頂きたい。

Memo

Dotted lines for taking notes.

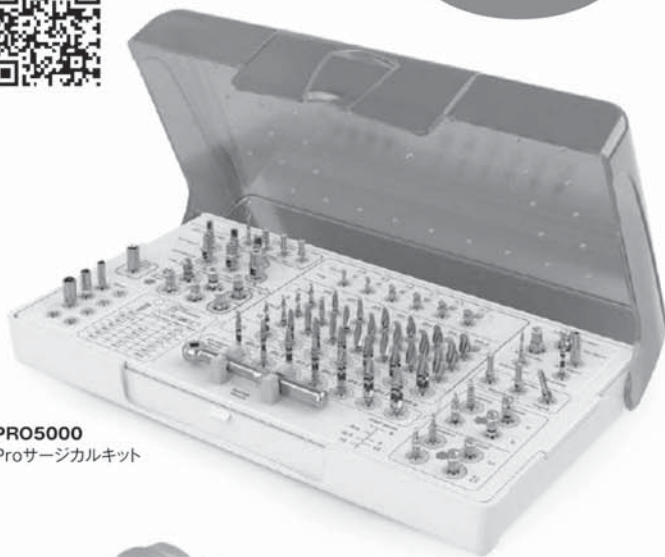
products

世界90カ国以上で使用されているBioHorizons社の  
特許技術Laser-Lok®マイクロチャンネルを使用した  
インプラント及び、関連製品を取り扱っています。  
詳しくは弊社ホームページ<https://caimandental.com>まで。



■ プロガイドドサージェリー

新製品

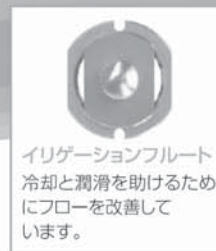


PRO5000  
Proサージカルキット

■ テーパードショートガイドドサージェリー



TSGKIT  
TSGテーパードショート  
ガイドドサージェリーキット



イリゲーションフルート  
冷却と潤滑を助けるため  
にフローを改善して  
います。

キーレスドリルデザイン  
マスターシリンダーに直接  
装着するため、ドリルガイド  
が不要になります。



製造業者 / バイオホライズンズインプラントシステムズ(米国)

製造販売業者 / **Caiman Dental** 〒102-0082  
株式会社 カイマンデンタル 東京都千代田区一番町8番地15 一番町MYビル  
TEL.03-3238-7560 / FAX.03-3238-7561  
<https://caimandental.com>

製造販売業者 / 株式会社アルタデント

医療機器承認番号 23000BZX00277000 テーパードショートインプラント  
医療機器認証番号 229AGBZX00003000 BHドリル  
医療機器届出番号 13B1X10031000032 TSGドリル  
13B1X10031000033 TSGインプラントドライバー  
13B1X10031000036 Proドリルアタッチメント  
医療機器承認番号 30600BZX000090000 テーパードプロインプラント





# Tapered Family Implants

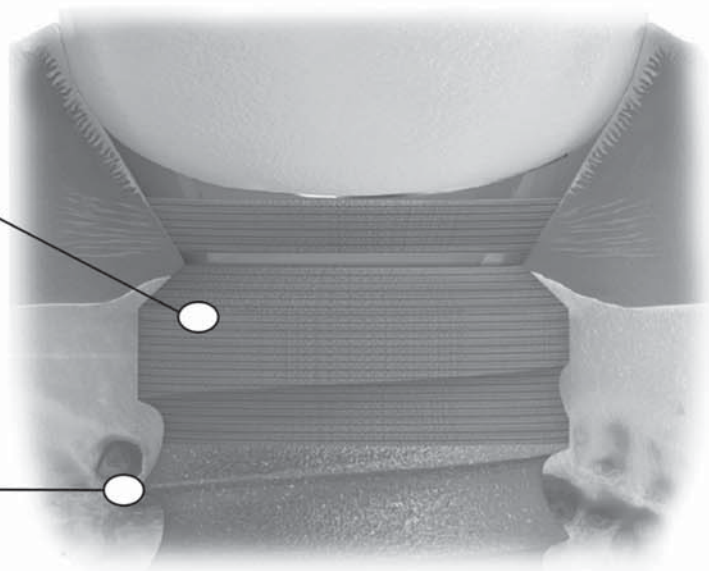
Laser-Lok®

## ■ Laser-Lok®ゾーン

結合組織の封鎖を作り出し、  
歯槽頂骨を維持

## ■ 最適化したスレッド形状

バットレススレッドにより初期  
固定を高め、骨圧縮を最大化



## ■ インプラントの補綴プラットフォームに対応し、 全てのコンポーネントをカラーコード化 補綴手順がシンプル



製造業者 / バイオホライズンズインプラントシステムズ(米国)

製造販売業者 / **Caiman Dental** 〒102-0082 東京都千代田区一番町8番地15 一番町MYビル  
株式会社カイマンデンタル TEL.03-3238-7560 / FAX.03-3238-7561

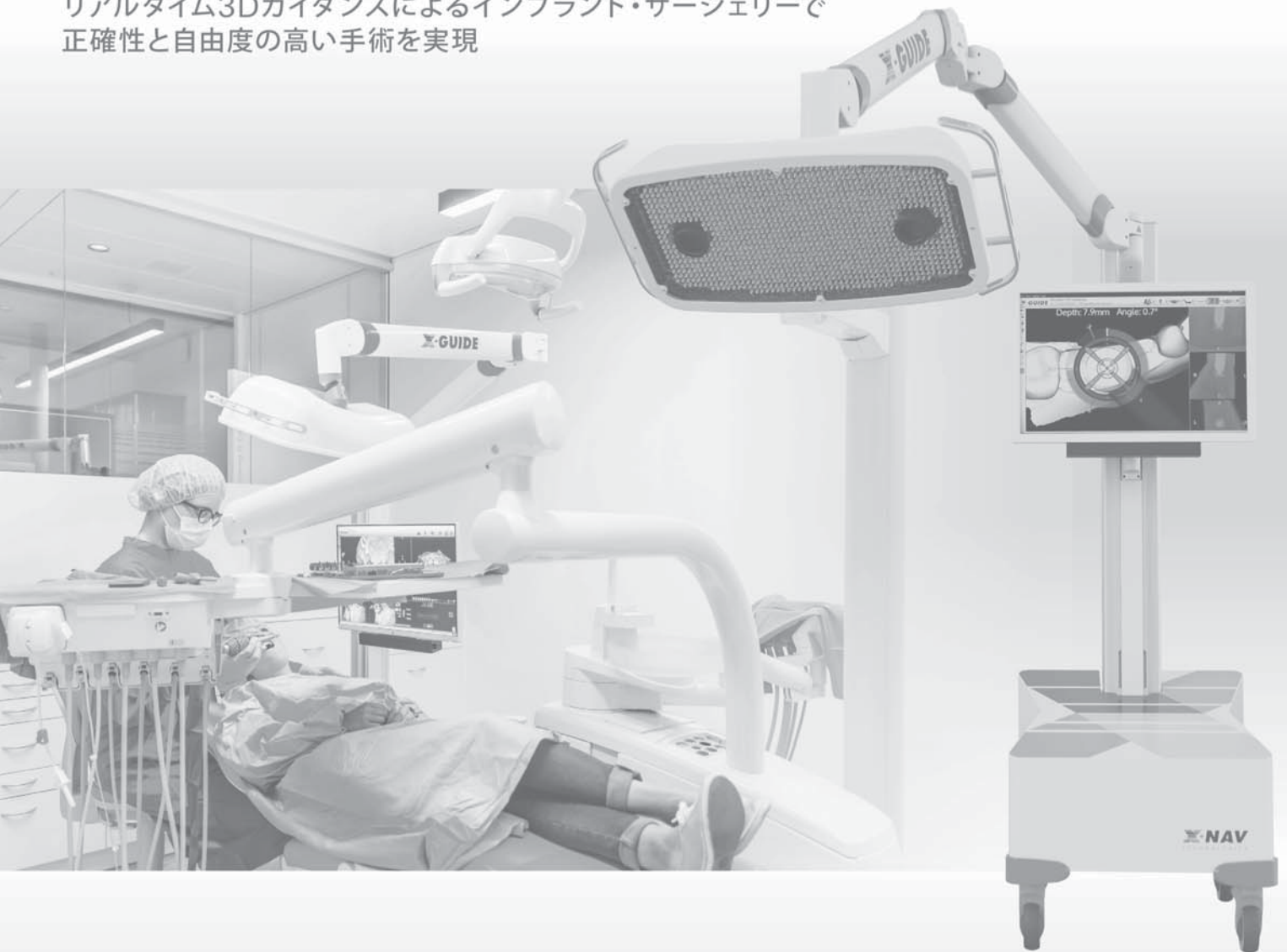
医療機器承認番号 22700BZX00017000 テーパードプラス  
22700BZX00312000 テーパードレーザーロックインプラントシステム  
22900BZX00343000 ティッシュレバルインプラントシステム  
23000BZX00277000 テーパードショートインプラント

# X-ガイド

## インプラント手術ナビゲーション システム

Make digital precision work for you

リアルタイム3Dガイダンスによるインプラント・サージェリーで  
正確性と自由度の高い手術を実現



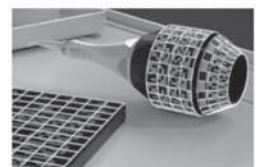
**Ideal Planning**   
DTX Studio™ Implant  
ソフトウェアと完全な互換性



**Accurate Navigation**  
リアルタイム3Dガイダンスで  
解剖情報と埋入状況の確認が可能



**Immediate Surgery**  
サージカルテンプレート不要のため  
術前準備および手術時間を短縮



**Virtual Registration**  
CT撮影時に専用クリップの読み込みが  
不要の他、無歯顎症例へも対応



WELCOME TO  
WELCOME TO  
THE WELCOME TO  
ERA OF  
ERA OF  
MUCOINTEGRATION  
MUCOINTEGRATION™

## Xeal™ & TiUltra™ - 細胞に働きかける表面化学

2種類の画期的な新サーフェス - 数十年に及ぶ陽極酸化の専門知識と技術に基づき、アバットメントからインプラント先端まで、あらゆるレベルにおいて周囲組織との良好な結合・付着を維持するため、表面化学とトポグラフィーを再考し開発したノーベルバイオケアの新しい表面性状です。

Welcome to Mucointegration™ era.

Xealがムコインテグレーション時代を切り拓きます。



TiUltra表面が付与されたインプラントは、ノーベルアクティブ、ノーベルパラレル CC、ノーベルテーパード CC の3種類です。  
Xeal表面が付与されたアバットメントは、On1 ベース・アバットメント、マルチユニット・アバットメントの2種類になります。

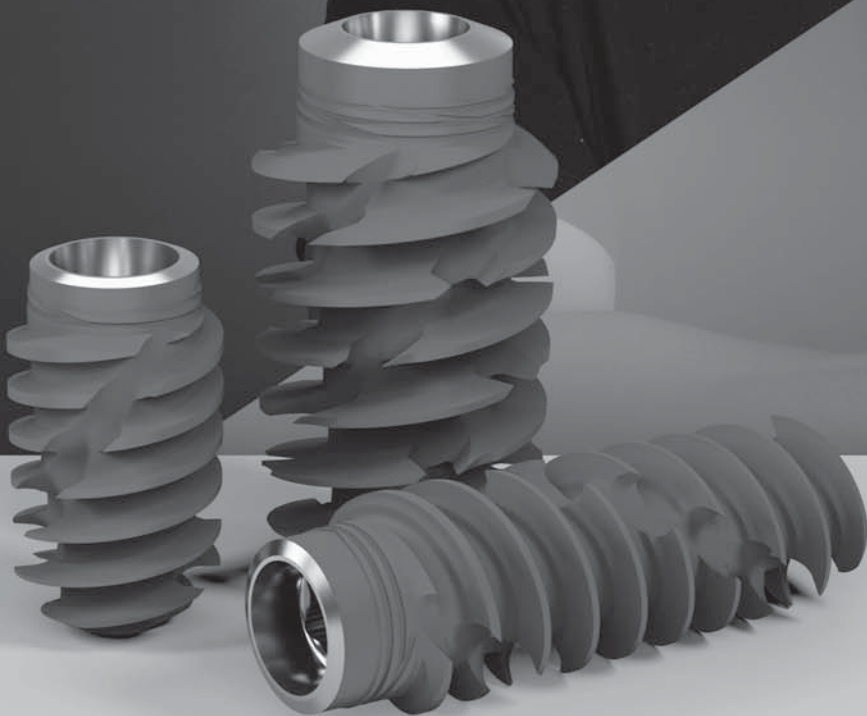
一般的名称: 歯科用インプラントフィクスチャ 医療機器承認番号: 22400BZX00512000, 22800BZX00155000  
一般的名称: 歯科用骨内インプラント材 医療機器承認番号: 22200BZX00844000, 22400BZX00503000  
一般的名称: 歯科用インプラントアバットメント 医療機器承認番号: 22200BZX00906000, 22900BZX00346000

ノーベルバイオケア、ノーベルバイオケアのロゴ、および文書で使用されているその他のすべての商標は、別途記載されていない限り、また文脈から明白である場合を除き、ノーベルバイオケアの商標です。このポスター内の製品画像は、必ずしも縮尺通りではありません。



Learn more about  
Xeal and TiUltra.  
[www.nobelbiocare.com](http://www.nobelbiocare.com)

# STRAUMANN® BLX IMPLANT SYSTEM



**ストローマン・ジャパン株式会社**  
〒108-0014 東京都港区芝5-36-7 三田ベルジュビル 6F

# STRAUMANN SIRIOS™

Capture Excellence with  
the new Straumann SIRIOS™

Straumann SIRIOS™ は、画像キャプチャーだけにとどまらず、  
歯科医療との関わり方の本質を再定義し、患者を歯科医療の中心  
として考えることで、新たな治療への可能性を広げます。  
高性能な機能を搭載したハードウェアと分かりやすくデザイン  
されたソフトウェアの相乗効果により、  
ワークフロー全体の精度と効率性を高め、  
高いパフォーマンスが発揮できるよう  
設計されています。



製品についての詳細



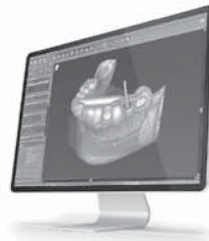
## IMPLANT PROTOCOL WITH THE STRAUMANN® DIGITAL WORKFLOW



DATA  
CAPTURING



PATIENT  
ENGAGEMENT



TREATMENT  
PLANNING

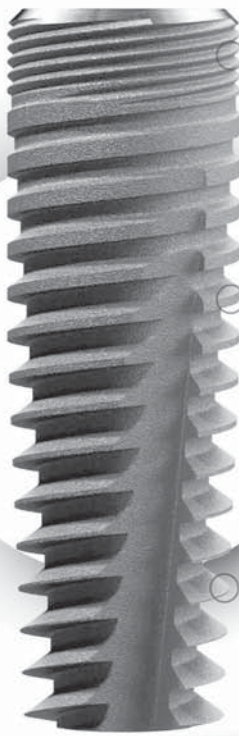


SURGERY

# PrimeTaper EV™ Implant

## ユニークな形状と機能を融合した新しいデザイン

30年にわたるデンツプライシロナインプラントの辺縁骨変化の少ない結果をもたらしたユニークな特長のDNAを引き継ぎ、さらに新しいテーパードesignと斬新なスレッドによって、様々な症例で適切な初期固定を可能にします。



### ■ さまざまなスレッド形状

ユニークなスレッド形状は、それぞれ異なった機能を備え、切削効率の向上、安定した初期固定、そして長期的な辺縁骨の維持に貢献します。

#### ■ マイクロスレッド形状

インプラントネックの微細なネジ山により、生体力学的に骨を刺激し、長期にわたって辺縁骨レベルを維持します。MicroThread部の長さは、約2mmです。

#### ■ マクロスレッド – スクエア形状

予測可能な線形にトルクを増加させ、最終的に高い初期固定を確立します。

#### ■ カuttingスレッド形状

切削能力を向上させ、そのユニークな形状によって、さまざまな骨状態に対して、効率的に、また予測した位置に、安定してインプラント埋入することが可能です。

### ■ シームレスなデジタルワークフロー

DSプライムテーパは、Simplantによる画像診断、スリーブオンドリルを採用したガイドド Surgery、Primescanによるデジタル印象、そしてCAD/CAMアバットメントが、単歯から無歯顎症例まで、シームレスなデジタルワークフローによって信頼性の高い治療を提供します。





# Primescan<sup>®</sup> 2

## クラウドネイティブ口腔内スキャンソリューション

従来の常識を覆し、ケーブルや追加のデバイスに縛られることない、新たな診療スタイルへ



### 様々な場所でスキャン

Primescan 2は単なるワイヤレススキャナーではなく、クラウド型のスキャナーです。クラウドプラットフォームのDS Coreで直接スキャンデータを収集します。



### Beyond wireless

専用のハードウェアを必要としません。インターネット接続<sup>※1</sup>があれば、あらゆるコンピュータやモバイル機器で使用できます。



### 1台のスキャナーで数多くの治療に

優れた精度と信頼性の高いスキャン品質を実現します。その幅広い用途により、診療の幅を広げられます。



### 次のスキャンにも即時に対応

スキャンが終了するとすぐに次のチェアに移動し、次のスキャンを素早く開始することができます。これによりスキャナーの稼働率を高められます。

※1：ネットワークには要件があります。

一般的名称: デジタル印象採得装置 販売名: プライムスキャン 2 承認番号: 30600BZX00198000 管理医療機器 特定保守管理医療機器

製造販売元

デンツプライシロナ株式会社

〒104-0061 東京都中央区銀座8-21-1 住友不動産汐留浜離宮ビル  
www.dentsplysirona.com

 Dentsply  
Sirona

Thinking ahead. Focused on life.



# Adverl SH

進化した「やさしい治療」

Er:YAGレーザーは、水を含んだ生体組織に対する蒸散能力が高く、表層にのみ反応が起こり、熱の発生が微小なため、痛みが少ないという特徴を持つ、人にやさしいレーザーです。

アドベールSHは治療に必要な機能をコンパクトなボディに集約したEr:YAGレーザー装置です。高パルス、高出力に加え、治療をナビゲートするプリセットモードで、さまざまな治療シーンに対応できます。





Thinking ahead. Focused on life.

# ボナーク®

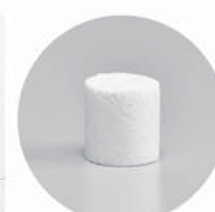
コラーゲン使用人工骨



## Bonarc®

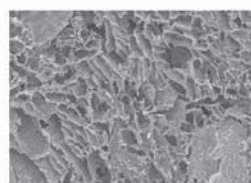


ボナーク。ディスクタイプ



ボナーク。ロッドタイプ

リン酸オクタカルシウム+  
医療用コラーゲン



インプラント適用



吸収性の高いスポンジタイプ



ボナーク。公式ウェブサイト  
<https://www.toyobo.co.jp/seihin/ao/bonarc/>

# Tiハニカムメンブレン

非吸収性骨再生用材料

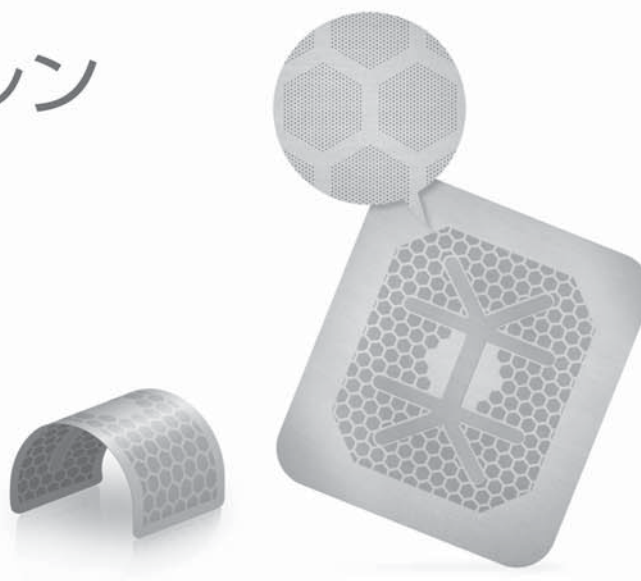
ハニカム型フィルター構造で透過性・耐久性が高く  
生体親和性と骨再生に優れたGBR用メンブレン

- 純チタン素材で優れた生体親和性
- 膜厚わずか20μmの極薄で優れた付形性
- ハニカム型フィルター構造採用で変形や破れに強い
- 超精密で微細な穿通孔が血清タンパクやミネラルを通し、効率の良い骨再生が可能
- 軟組織の侵入がほとんどないため除去しやすい

福島県復興事業「革新的医療機器開発実証事業費補助金」制度開発品



詳しくはWebサイトをご覧ください



●仕様及び外観は、製品改良のため予告なく変更することがありますので予めご了承ください。●ご使用に際しましては、製品の添付文書を必ずお読みください。  
販売名 ボナーク 一般的名称 コラーゲン使用人工骨 医療機器の分類 高度管理医療機器(クラスIV) 医療機器承認番号 301008ZX00025000 製造販売 東洋紡株式会社 滋賀県大津市野田二丁目1番1号 〒520-0292  
販売名 Tiハニカムメンブレン 一般的名称 非吸収性骨再生用材料 医療機器承認番号 22800BZX00319000 医療機器の分類 管理医療機器(クラスII)  
製造発売 株式会社 モリタ 大阪本社:大阪府吹田市垂水町3-33-18 〒564-8650 T 06.6380 2525 東京本社:東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 T 03.3834 6161  
お問合せ お客様相談センター <歯科医療従事者様専用> T 0800.222 8020 (フリーコール)  
[www.dental-plaza.com](http://www.dental-plaza.com)

 SprintRay

# Pro 2

DENTAL 3D PRINTER

THROUGHPUT MEETS PRECISION

## Throughput Meets Precision

独自技術による光学パネルと385nm波長の  
光学エンジンを搭載。

複雑な形状も高い精度と強度で造形します。

販売名：スプリントレイ プロ2 3Dプリンタ 一般的名称：歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニット  
一般医療機器/医療機器届出番号：13B1X00005000267  
製造販売元：株式会社ヨシダ 〒110-8507 東京都台東区上野7-6-9

ヨシダ取扱製品に関するお問い合わせは

株式会社ヨシダ コンタクトセンターCAD/CAM専用ダイヤル | ☎ 0800-170-1170



◀ SprintRay HP

# f·UNO

ア・ウーノ



充填用コンポジットレジン

販売名:ア・ウーノ  
 一般的名称:歯科充填用コンポジットレジン 認証番号:304AABZX00013000(管理)  
 ©製造販売元: YAMAKIN株式会社 〒781-5451 高知県香南市香我美町上分字大谷1090-3

## 好みに合う

臨床シーンや好みによって選べる、二つの色調タイプ



### ノーマル タイプ

硬化前は歯質よりも透明性が低く、充填箇所の視認性が良好です。

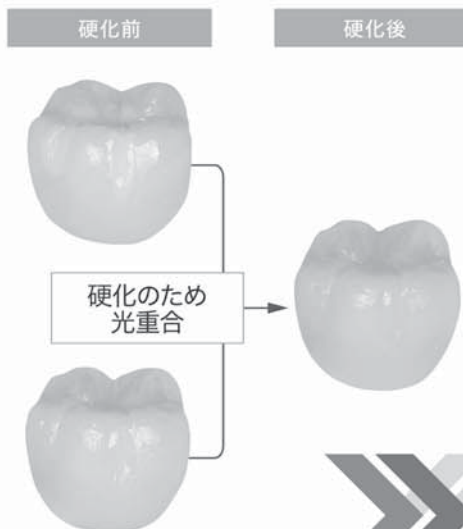
- ・歯質との境界が分かりやすいため、形態付与作業が容易。
- ・硬化前後で透明性が変わるため、光重合完了箇所を目視確認できる。



### St タイプ (Steady : 安定、Transparent : 透明)

硬化前後でほとんど透明性が変化しません。

- ・充填時に硬化後の色調をイメージできる。



YY ALLIANCE

ユニット・歯科材料・滅菌器などのお問い合わせは

株式会社 **ヨシダ** コンタクトセンター

**0800-170-5541**

※対応時間 / 月~金 9:00~17:30 ± 9:00~17:00  
 (日曜・祝祭日を除く)

株式会社ヨシダとYAMAKIN株式会社の業務提携により、  
 双方スピード感を持ち幅広い市場へ、  
 より良い製品提供に尽力してまいります。

# Shiken Implant Bridge

適合精度

設計自由度

コストパフォーマンス

を徹底的に追及した

インプラントフレームワーク

# 匠

×DIGITAL

株式会社シケン

〒773-0009 徳島県小松島市芝生町字西井屋敷55-1

TEL.0885-32-2000 FAX.0885-32-8634

URL.<https://www.shiken-jp.com>

# 技

×DIGITAL



# SAVE THE DATE!

## 2025年7月27日（日）

### 東京

bone & tissue  
regeneration

botiss  
biomaterials



DR. Giorgio Tabanella

ジョルジオ・タバネラ先生

*Dr. Giorgio Tabanella*

- ・ University of Southern California卒業  
同大学にて歯周病学の修了並びに  
顎顔面生物学理学修士号取得
- ・ アメリカ歯周病学会認定医
- ・ イタリア審美歯科学会アクティブメンバー
- ・ 国際インプラント会議 科学コーディネーター
- ・ O. R. E. C. ディレクター
- ・ 著書に「Retreatment of failures in dental medicine」など
- ・ イタリア ローマ開業

世界初！  
完全に吸収する  
新世代のバイオマテリアル  
マグネシウムメンブレン  
を使用したGBRテクニック



マグネシウムメンブレン [NOVAMag® membrane]  
を使用したシールドテクニックの  
6カ月フォローアップ動画はこちら

詳細は弊社営業担当者までお問い合わせください。



**大信貿易株式会社**  
DAISHIN TRADING CO.,LTD.

本社 / 〒592-8346 大阪府堺市西区浜寺公園町3-231-3

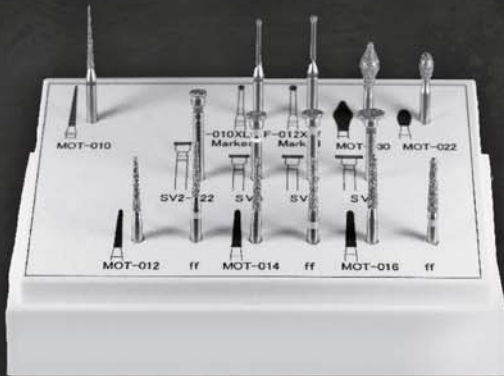
<http://www.daishintrading.co.jp>

ご注文・お問い合わせ

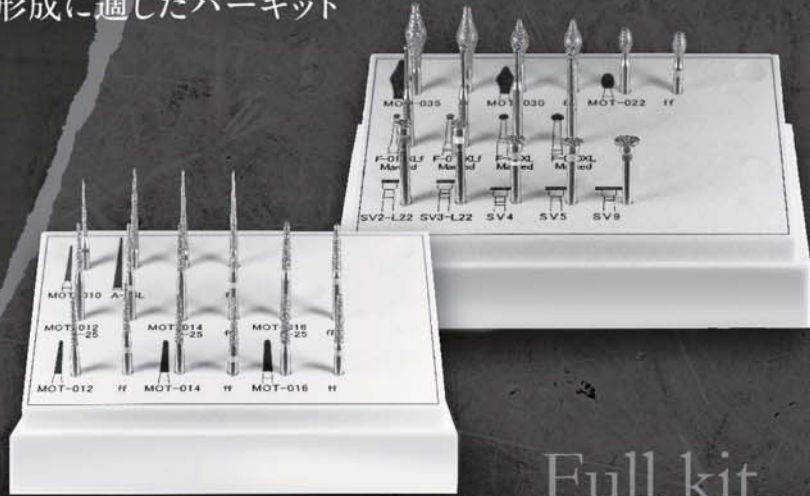
tel.0120-382-118 fax.0120-089-118

# Dr. Okawa Laminate Veneer Kit

ラミネートベニア臨床20年の大河雅之先生がデザインした  
ラミネートベニア形成に適したバーキット



Basic kit



Full kit

Point 1

大河雅之先生が考える  
7つのプレパレーションパターンに対応

Point 2

隣接面形成に適した  
バー (MOT-010) を含むキット構成

Point 3

パーティカルプレパレーションにも対応  
(Full kit)

商品に関する  
お問い合わせ



株式会社フォレスト・ワン

〒274-0825 千葉県船橋市前原西2丁目19-1 津田沼ビート4階  
TEL : 047-474-8105 / FAX : 047-474-8106

販売名：メリーダイヤ  
医療機器製造販売届出番号：13B3X00256000001  
一般的名称：歯科用ダイヤモンドバー  
医療機器分類：一般医療機器  
製造販売業者：株式会社日向和田精密製作所 (〒198-0046 東京都青梅市日向和田3丁目698)

## Tooth Preparation Master Course

2025

| 7/27日 | 9/7日 | 11/9日 | 各日 10:00-17:00

従来から行われている侵襲性の高いフルカバーレッジのクラウンのような補綴治療は、MIコンセプトに則した接着技法を用いることで、より保存的な治療に変遷されてきている。ボンデッドセラミックベニアレストレーションが世界的に普及しているのは、審美歯科修復=ベニアということではなくMIコンセプトの浸透により歯質削除が極めて少なく、歯の本来の特性や構造を維持することができて、さらに再治療が将来的に必要な際にも侵襲性の低い再治療が可能となるからである。私の20年以上のベニアの臨床では、360°形成のクラウンによる修復治療よりも、むしろ、ベニア修復治療の予知性が高く、トラブルが少ないと実感している。よって患者への負担が少ない審美歯科修復方法としてボンデッドセラミックベニアレストレーションを第一選択肢として患者に奨めている。本セミナーでは、前歯・白歯ベニア支台歯形成デザインの概念と分類、前歯・白歯ベニア支台形成実習、exocadを用いたベニアデザイン、支台歯形成評価、症例紹介、ベニアのコンサルティングなどについてレクチャーと実習を通じて解説する。

定員 各日 8名 1人1台マイクロスコープ使用可能

受講料 各日 143,000円(税込) ◎材料代・昼食代込み

会場 株式会社フォレスト・ワン 青山営業所  
〒107-0062 東京都港区南青山2丁目6-12  
アヌシー青山3階

講師

大河 雅之 先生

代官山アドレス歯科クリニック 院長

略歴

1987年 東北歯科大学歯学部卒業  
2001年 代官山アドレス歯科クリニック開院

- 日本臨床歯科学会 (SJCD) 東京支部 支部長 本部理事長幹事
- 日本臨床歯科学会 (SJCD) 指導医
- EAED (ヨーロッパ審美歯科学会) 会員
- AMED (米国マイクロスコープ歯科学会) 前理事
- 日本歯科審美学会 認定医



セミナーのお申し込み

以下のメールアドレス宛にお申し込みください。

microveneercourse@gmail.com

主催・お問い合わせ先  
代官山アドレス歯科クリニック内 (株式会社Dino&Co.)  
〒150-0034 東京都渋谷区代官山町17-1 代官山アドレスザ・タワー 301  
TEL : 03-5428-1148

共催  
株式会社フォレスト・ワン  
〒274-0825 千葉県船橋市前原西2丁目19-1 津田沼ビート4階  
TEL : 047-474-8105 / FAX : 047-474-8106

関連セミナー

Digital  
Micro Veneer  
Course

詳細は右記QRへ



Forest-one

# Medical DOC

メディカルドック

Medical DOCとは、  
1000名以上の協力ドクターと作る  
「信頼できて」「わかりやすい」  
総合医療情報サイトです。



地域に合わせた  
医療機関のご紹介



医療監修記事の  
配信



タレントとの  
コラボ記事の配信



月間  
**1,759**万<sup>※</sup>  
PV

医師監修記事数**15,638**記事以上<sup>※</sup>

**GENOVA**

運営：株式会社GENOVA  
[本社]東京都渋谷区渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ34F

※2024年12月末時点

私たちは新たな付加価値を創造し、  
モノにもう一度「命」を吹き込む会社です。

Make things regenerate.

We create and add extra values, in order to breathe “life” into matters once again.

- Recycle** 貴金属分析・精錬
- Clean** 産業廃棄物適正処理
- Support** 歯科研修会場 DHA

**相田化学工業株式会社**

歯科営業部  
〒183-0026 東京都府中市南町 6-31-2  
TEL : 042-366-1201 FAX : 042-366-3101

札幌・仙台・新潟・郡山・埼玉・千葉・神奈川・東京  
甲府・長野・静岡・名古屋・大阪・広島・香川・福岡・鹿児島



新しい低侵襲なフラップデザイン、最新のフラップデザインを解説！



192頁/A4判変型  
定価14,300円  
(本体13,000円+税10%)

# フラップデザイン アドバンス編

## 最新のフラップデザインのコンセプトと術式

水上哲也=著



新しい低侵襲なフラップデザインとして、片側型、EPPT、TWA、VISTA、J-shape incision、NIPSA、CTG wall techniqueとその改良型などが開発され、再生療法、インプラント周囲炎の治療、根面被覆などに用いられるようになった。本書では、「低侵襲型」と「従来型」のフラップデザインのコンセプトの違い、剥離からみたフラップデザイン、インプラント周囲炎の再生療法とフラップデザイン、最新のフラップデザインについて解説したい。

咬合挙上の是非と根拠、症例に応じたリーズナブルな手法が学べる1冊！



192頁/A4判変型  
定価12,100円  
(本体11,000円+税10%)

# 咬合挙上

## その意思決定と臨床手技

和田淳一郎/若林則幸=著



補綴治療時に咬合高径の増大、すなわち咬合挙上の必要性に迫られることがある。しかし、「なぜ挙上するのか？」あるいは「どうやって挙上するのか？」については様々な考え方があり、ときに悩ましい問題になる。本書は、咬合の基本(用語)、咬合挙上の必要性が検討される場合の考え方、挙上時に適応できる3つの手法とそれらの実際(治療ステップ)がエビデンスベースで、かつ臨床的な視点で臨床例とともに解説されている。

クインテッセンス出版株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目2番6号 クイントハウスピル

TEL. 03-5842-2272 (営業) FAX. 03-5800-7592 <https://www.quint-j.co.jp> e-mail mb@quint-j.co.jp

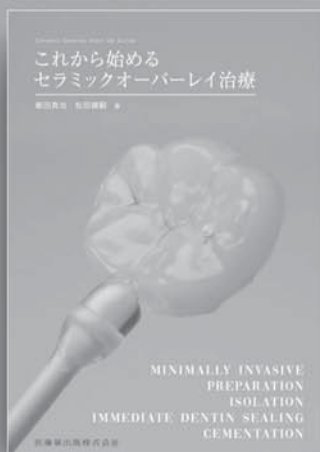


# 近年注目されるMI臼歯部補綴装置： セラミックオーバーレイのスタートアップガイド

Ceramic Overlay Start Up Guide

## これから始める セラミックオーバーレイ治療

飯田真也 松田健嗣 著



昨今、歯質の削除量を最小限にする治療法として注目を集めるセラミックオーバーレイ治療。本書はその基本的な概論からプレパレーション、IDS、セメンティング、ラボサイドの作業までを網羅。MI治療として新たな歯科治療の可能性を後押しします。

- A4判/80頁/カラー
- 定価7,480円(本体6,800円+税10%)
- ISBN978-4-263-46184-6
- 注文コード: 461840



詳しい内容は二次元コードのリンク先から！

医歯薬出版株式会社

〒113-8612 東京都文京区本駒込 1-7-10

TEL03-5395-7630 FAX03-5395-7633 <https://www.ishiyaku.co.jp/>





感謝と思いやりの気持ちを持ち、患者様第一主義で  
社員一丸となり健全な事業活動を目指します。  
常に最新の技術を習得し最高の製品を提供させて  
頂きます。

代表取締役 船越 泉

**FDA**  
FDA COMPANY LIMITED TECHNICAL EXPERT GROUP

株式会社 FDA

〒182-0034 東京都調布市下石原1-6-2

042-443-8133

<http://www.2754.co.jp>

超速硬性  
ペースト  
MTA

# エンドセム MTA クイックペースト **R**

白色  
パテ  
ペースト

初期硬化 **3分**



詳細はウェブで

**露出した非感染性生活歯髄を効果的に封鎖！**

エンドセム MTA クイックペースト R 管理医療機器 歯科材料(5)歯科用接着充填材料 歯科用覆髄材料(38770000) 認証番号:306AKBZX00008000号 製造元:マルチ社(韓国)  
EC ニードルテップ 一般医療機器 機械器具(65)歯科用充填器 歯科用充填-修復材補助器具(38782000) 届出番号:1382X00022000144号 製造元:マルチ社(韓国)

 PENTRON JAPAN INC.

製造販売元：ペンロンジャパン株式会社

〒140-0014 東京都品川区大井 4-13-17 5F・6F

TEL. 03-5746-0316 FAX. 03-5746-0320

 Air Future

# 自然の力で地球環境を変える 新システム AirFuture

医療現場・クリーンルームで認められた技術

是非、空気の違いを体感ください。

フィルター  
交換  
不要

コロナウイルス  
除去率  
98%

コンパクトな  
A4  
サイズ

## 藤原歯科貴金属 株式会社

FUJIWARA DENTAL PRECIOUS METAL Co.,Ltd.

〒543-0016 大阪市天王寺区餌差町 8-2

TEL 06-6761-2680 FAX 06-6761-5849



# CALIFORNIA WINE XCHANGE



## THE MONDAVI SISTERS COLLECTION

ALOFT - CABERNET SAUVIGNON / CHENIN BLANC

DARK MATTER - ZINFANDEL / LIMITLESS - CABERNET SAUVIGNON

HUMBLE BEGINNINGS - CABERNET SAUVIGNON / PINOT NOIR / CHARDONNAY

アロフトワイン総代理店  
CWX株式会社 <https://cwx.co.jp>



ご注文はこちらから

## Memo

A series of horizontal dashed lines for taking notes.



[www.ore2025.com](http://www.ore2025.com)

ORE2025 事務局

〒950-2071 新潟市西区西有明町 12-19 #101 エイオン・ジャパンオフィス内  
TEL . 080-2019-4778 FAX . 025-379-6251 E-mail : [info@ore.sakura.ne.jp](mailto:info@ore.sakura.ne.jp)